

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立加賀屋小	学校	児童数	41
----------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.38	21.35	32.94	46.56	54.33	9.42	151.44	21.56	56.85
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	14.68	18.95	33.68	37.84	29.53	10.21	137.11	13.37	50.71
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

男子の体力合計点が56.85点で全国・大阪市とともに上回った。種目別に見ると、上体起こし・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げの6種目で全国・大阪市以上であった。一方で握力・長座体前屈は全国を下回った。

○女子の体力合計点は50.71点で全国・大阪市をともに下回った。種目別に見ると、上体起こし・ソフトボール投げは、全国・大阪市以上であった。一方で握力・長座体前屈・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・握力の6種目において、全国・大阪市ともに下回った。

○男子は筋力・俊敏性・持久力に強みが、女子は筋力・投力に強みが見られた。一方、男女に共通して握力・柔軟性に課題が見られた。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

運動強調週間「カガリンピック」として、遊具遊びや縄跳び運動、かけ足運動に取り組む機会を学期に1回設定し、体力向上を図ってきた。また、休み時間にみんな遊びを推奨し、外で体を動かす機会を確保してきた。さらに、体育科においても、学習カードを活用し、一人一人が課題に向けて主体的に運動に取り組めるよう、授業改善を行ってきた。これらの取り組みが、体力向上につながったと考えられる。今後もこの取り組みを継続していく。

一方、児童質問紙の回答によると、「運動やスポーツをすることは好きですか。」では、男子の否定的回答が0%に対し、女子は14.3%存在し、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合においても、男子は、5.6%に対し、女子は27.8%と、運動に対する意欲や習慣の違いが見られる。

今後、握力・柔軟性を高める運動を継続的に取り入れながら、運動を苦手とする児童にも、運動の楽しさを味わえるよう、場の工夫や指導の在り方など、授業改善に取り組む必要がある。